

# 秋田県沖合域の水温状況 (平成29年11月)

漁業調査指導船「千秋丸」により10月26～27日に行った観測によると、水温の状況は次のようになっています。

- 表層 「やや低い」～「やや高い」水温です。  
 50 m層 「はなはだ低い」～「やや高い」水温です。  
 100m層 「はなはだ低い」～「平年並み」水温です。  
 200m層 「はなはだ低い」～「平年並み」水温です。  
 300m層 「やや低い」～「平年並み」水温です。

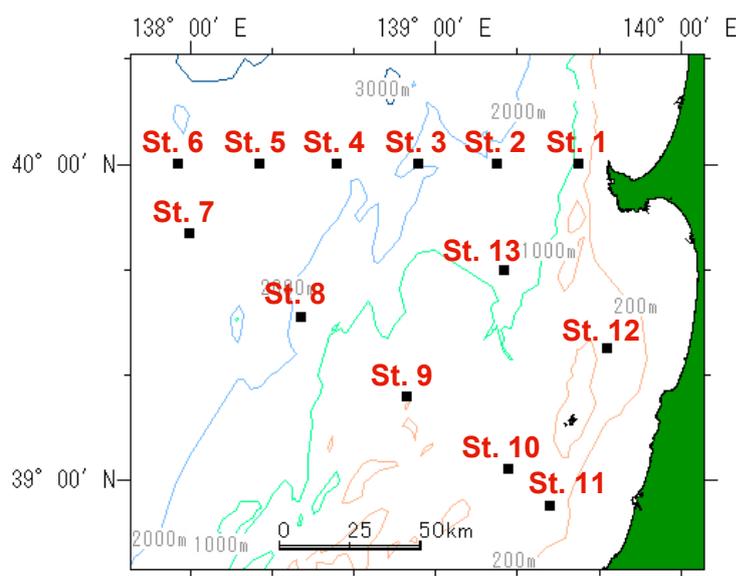


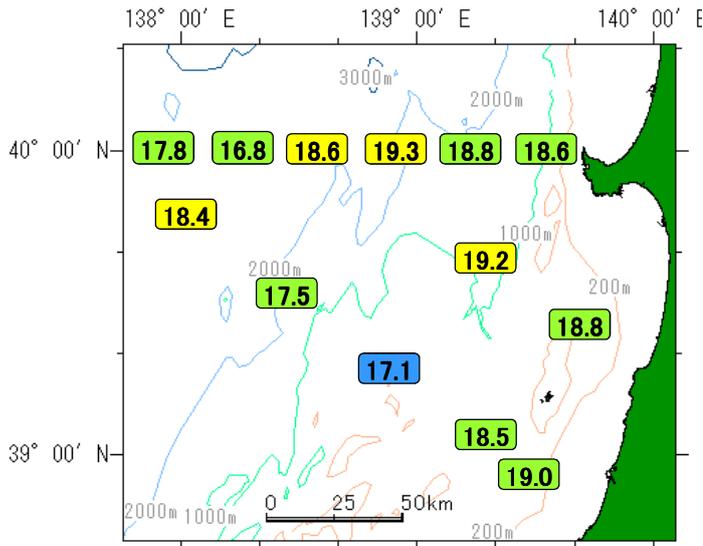
図1 調査船千秋丸による観測定点 (St. 1～13)

表1 水温の評価区分

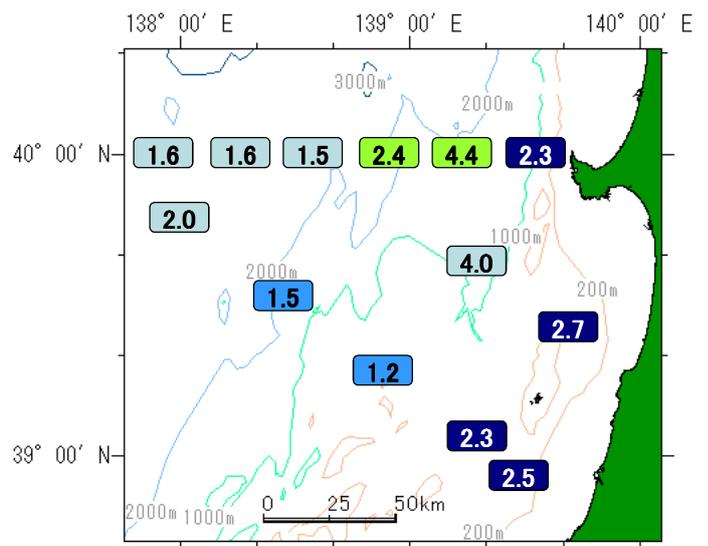
評価	偏差*	
はなはだ高い	+200以上	(出現確率約20年以上に1回)
かなり高い	+130以上200未満	(出現確率約10年に1回)
やや高い	+60以上130未満	(出現確率約4年に1回)
平年並み	±60未満	(出現確率約2年に1回)
やや低い	-60以上130未満	(出現確率約4年に1回)
かなり低い	-130以上200未満	(出現確率約10年に1回)
はなはだ低い	-200以下	(出現確率約20年以上に1回)

\* 偏差 = (観測値 - 平年値) / 平年標準偏差 × 100  
 平年 : 1981～2010年の30年間

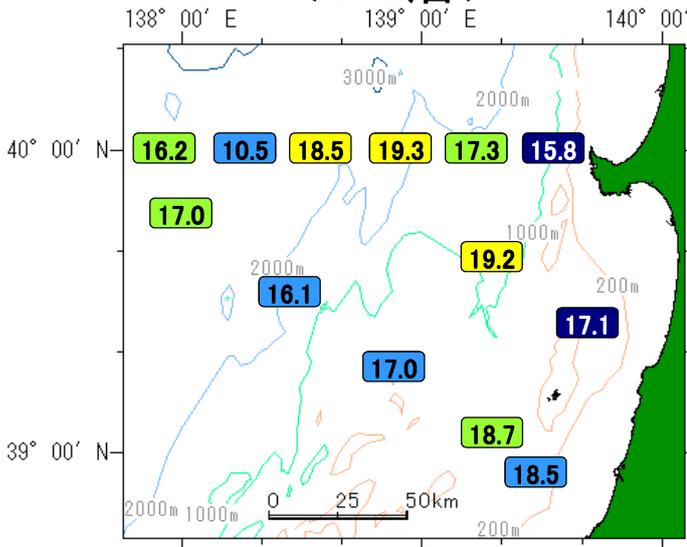
### <表層>



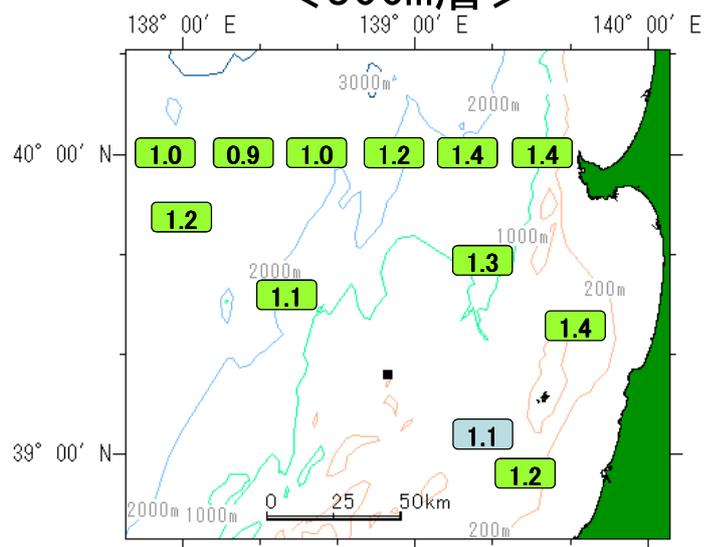
### <200m層>



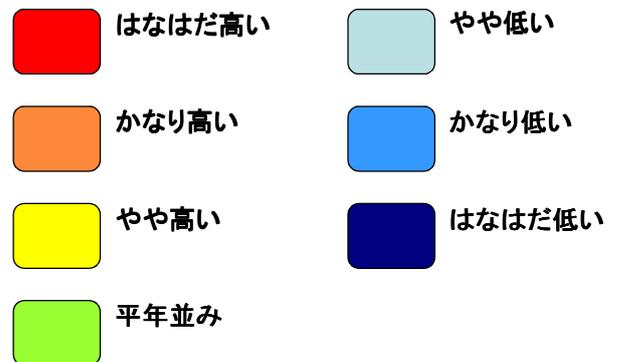
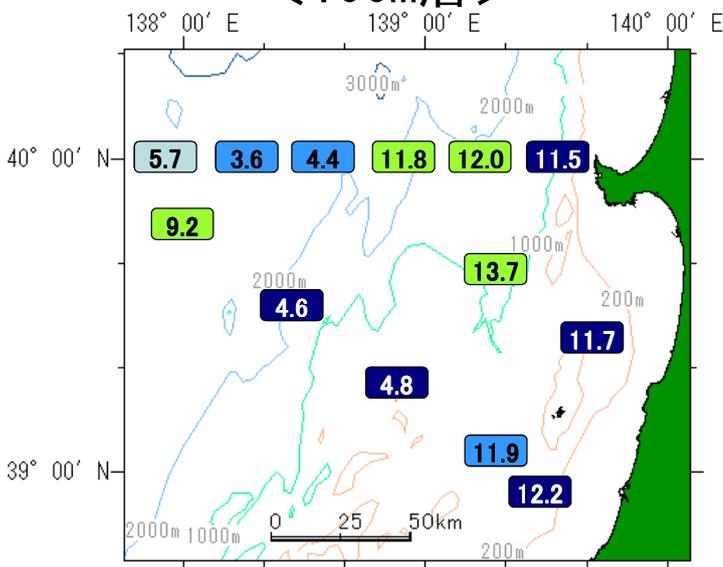
### <50m層>



### <300m層>



### <100m層>



<図2 各層の水溫観測値(°C)と評価>